

在ポルトアレグレ領事事務所 推薦叙勲受章者

〈邦人叙勲〉

氏名	年齢	住所	勲等	国籍
谷口 浩	73歳	リオ・グランデ・ド・スール州 ポルトアレグレ市	旭日双光章	日本



（主要経歴）

南日伯援護協会会長

元ポルトアレグレ日本文化協会会長

（主な功績）

谷口浩氏は、1996年にポルトアレグレに赴任して以来、日系社会の人材不足を痛感し、南日伯援護協会に入会して活動を支えた。2004年に退職してポルトアレグレに戻った後、ポルトアレグレ日本文化協会の要職を経て、2018年から南日伯援護協会の会長に就任、現在7年目を迎える。資金難だった協会の立て直しに尽力し、日本祭りの成功をきっかけに若い世代の参加を促した。その結果、青年会や婦人会の活動も活発になり、会員間の絆を深め、協会の健全な発展と強化に貢献、これらの活動は、南部ブラジルだけでなく、日本とブラジルの相互理解と友好親善にも大きく貢献した。

1998年から約4年間、南日伯援護協会が運営する日本語モデル校の運営委員長として、同校の管理・運営に尽力した。その後、ブラジルの法改正をきっかけに独立した日本語モデル校の運営母体として2004年に設立されたポルトアレグレ日本文化協会の監査理事、副会長、そして2014年からは会長を2年間務め、25年以上にわたり日本語と日本文化の普及に貢献した。特に2012年には、リオ・グランデ・ド・スール州日本祭りの企画・運営に携わり、当初1万5千人だった来場者数を、2014年には約5万人、2015年には約7万人へと大幅に拡大させた。現在では約8万人が来場する同州最大、ブラジル国内でも有数の日本文化イベントとなっている。